

2025年11月18日
サンデン株式会社

SMP:「プロセスエンジニアリング月間」を初開催 ～製造工程の品質向上と技術力強化に向けた取り組みを加速～

サンデン株式会社(本社:群馬県伊勢崎市)の欧州拠点Sanden Manufacturing Poland sp. z o.o.(SMP)にて、製造工程の品質向上と技術力強化を目的に、「プロセスエンジニアリング月間」を初めて開催しました。

今回の取り組みを通じて、技術知識の共有や優れた成功事例の習得により、現場改善と継続的な成長を今後も推進していきます。

● パートナー企業による技術紹介

期間を通じて、SMP社内で行われたFuchs社、TCM社、三菱社などのパートナー企業による発表や説明会にSMP社員が参加しました。会場では、生産現場の効率化や品質向上、持続可能なモノづくりを支える最先端の技術や改善事例が展開され、対面での開催により、参加者は専門家と直接意見を交わし技術の実践的な活用方法を学ぶ有意義な機会となりました。



パートナー企業によるプレゼンテーションはSMPのオープンスペースエリア開催



さらにTCM社とOerlikon社への訪問を実現させ、SMP社員は加工技術やツールマネジメント、コーティング技術の最新の取り組みを学ぶことができ、現場での実演や説明を受け、新たな発想や業務改善のヒントを得る機会となりました。



パートナー企業を訪問するSMP社員

● リスク分析ワークショップ – 品質強化への実践的アプローチ

人材開発部門と連携し、FMEA※1(製品や設計のリスク分析)に特化したワークショップを開催しました。参加者は、リスクのを見つけ方や対策方法など、実務に直結するスキルを習得しました。

生産技術部門では、PFMEA※2(製造工程のリスク分析)に特化したワークショップも実施しました。潜在的な故障や問題を事前に評価し、予防策を検討することで、品質重視の問題解決文化をさらに強化しました。

※1 FMEA = Failure Mode and Effects Analysis、 ※2 PFMEA = Process Failure Mode and Effects Analysis



外部トレーナーを招いた PQ-FMEA システムワークショップ



事例を使った PFMEA ワークショップ

● 今後の展望

プロセスエンジニアリング月間は、チーム連携を深め、プロジェクトの成果を共有し、継続的に改善していく文化を育む場となりました。サンデンは、グローバル拠点でのこうした取り組みを通じて、品質と技術力の向上を追求し、持続可能なモビリティ社会の発展に貢献してまいります。



本件に対するお問い合わせ

サンデン株式会社 総務本部 広報・IR 担当

Tel : 03-5828-5582 Mail : sdhd.prcsr.jp@g-sanden.com Web : <https://www.sanden.co.jp/>